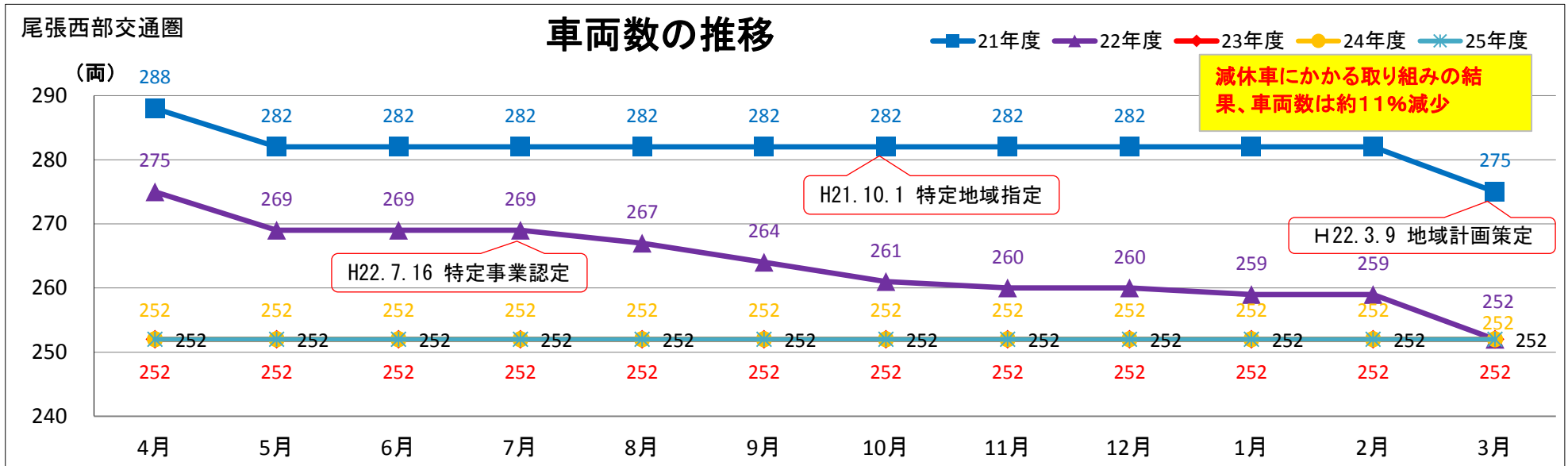


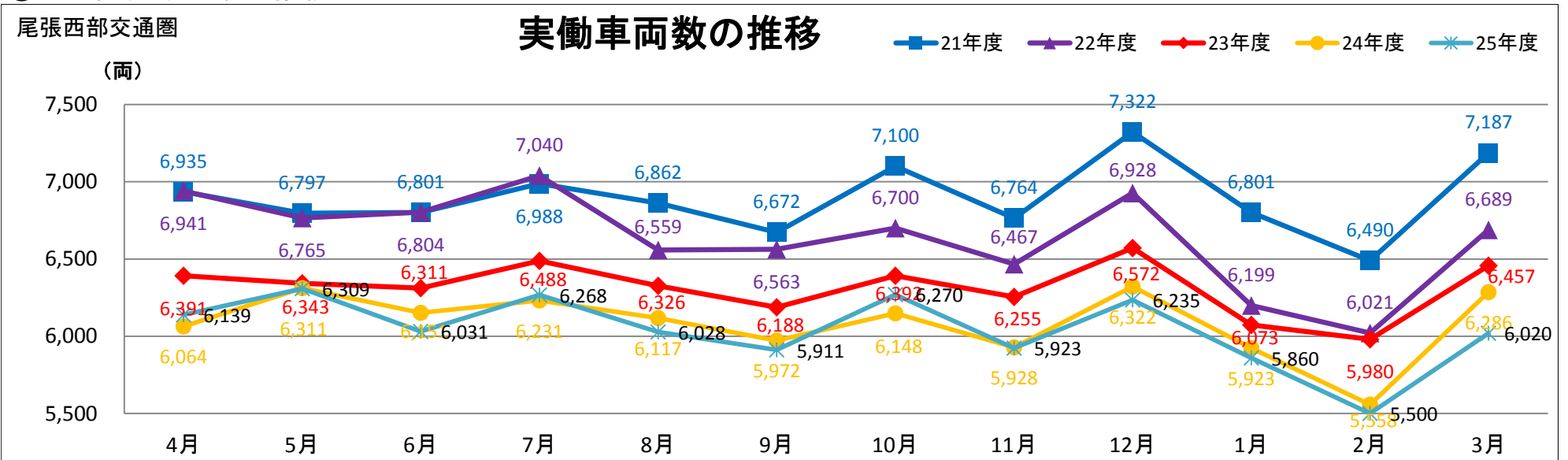
# 尾張西部交通圏タクシー輸送実績の推移

資料 1 - 4

## ①車両数の推移



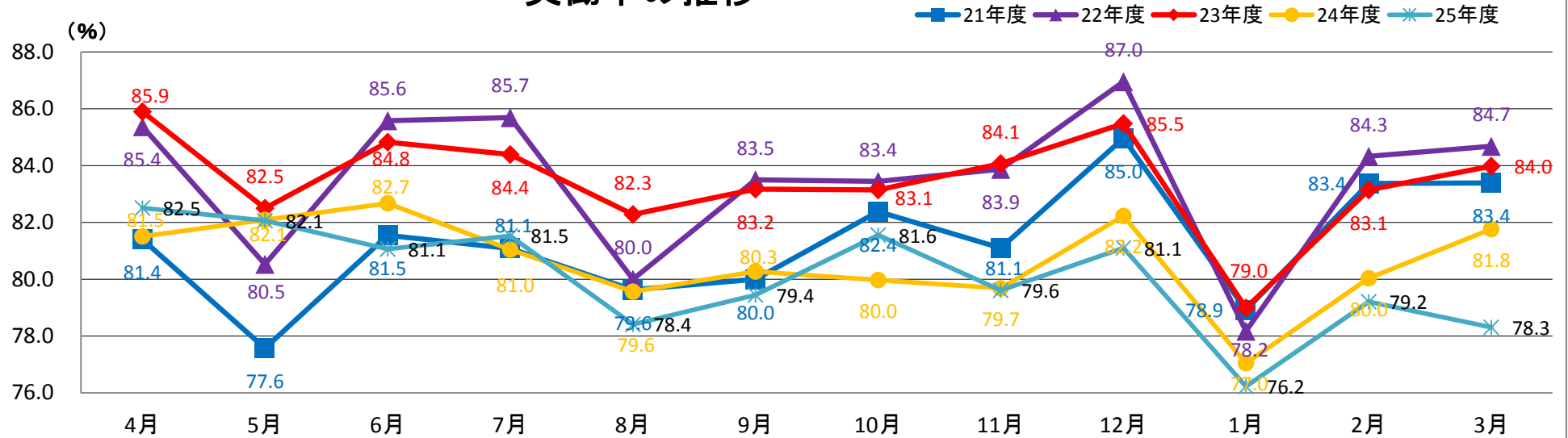
## ②延べ実働車両数の推移



### ③実働率の推移

尾張西部交通圏

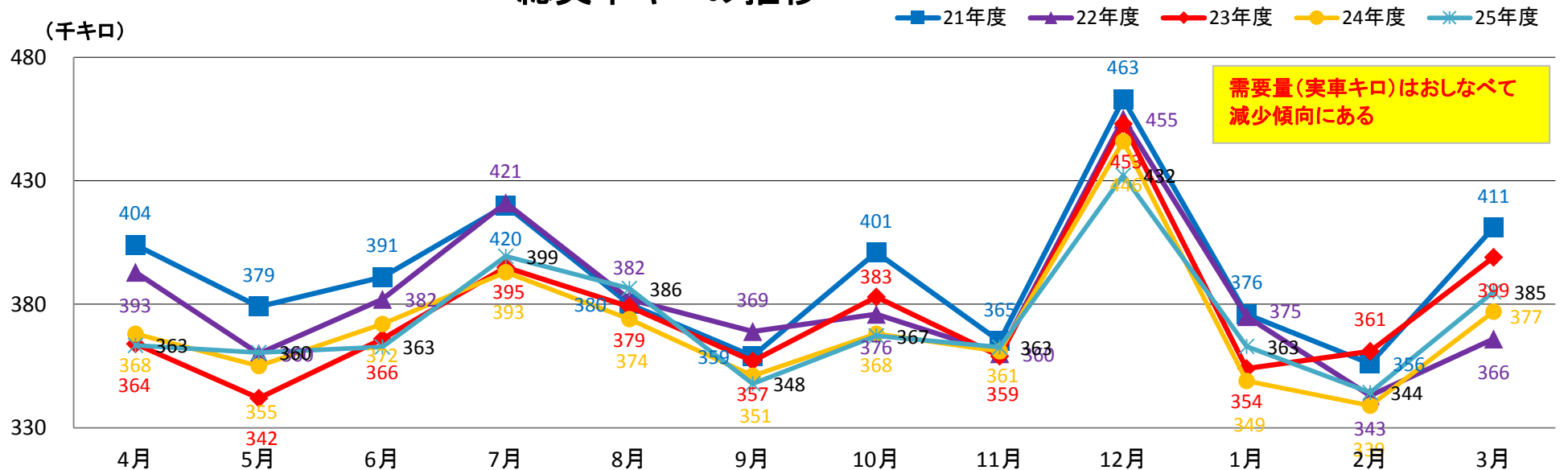
### 実働率の推移



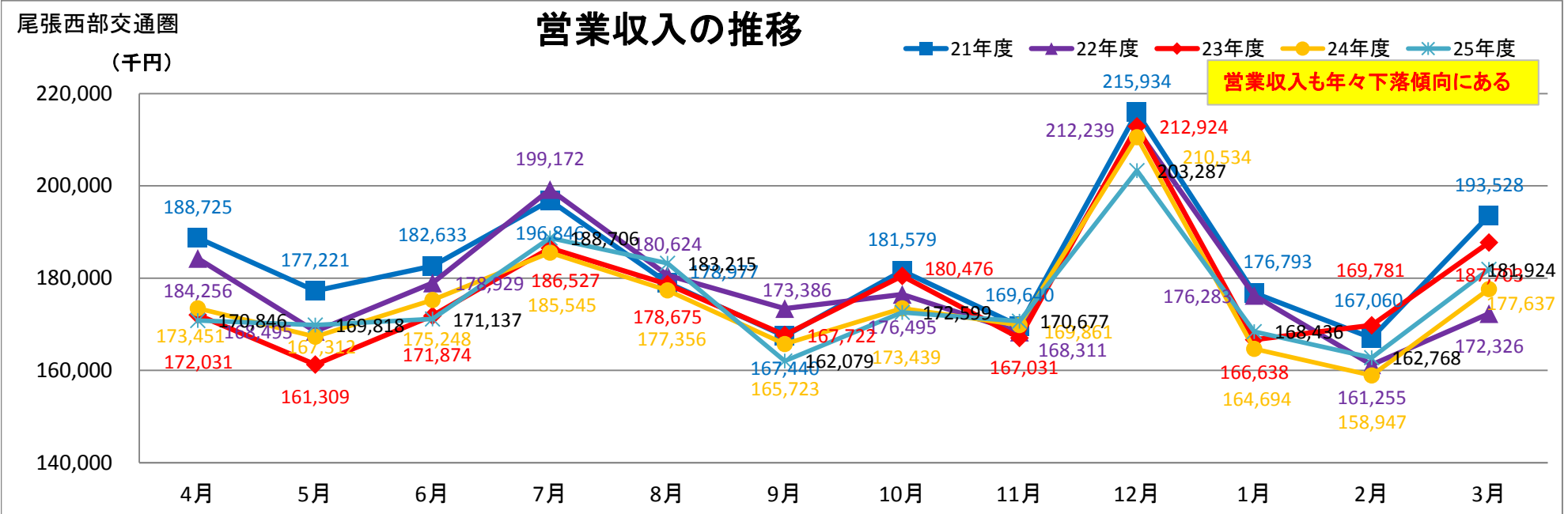
### ④総実車キロの推移

尾張西部交通圏

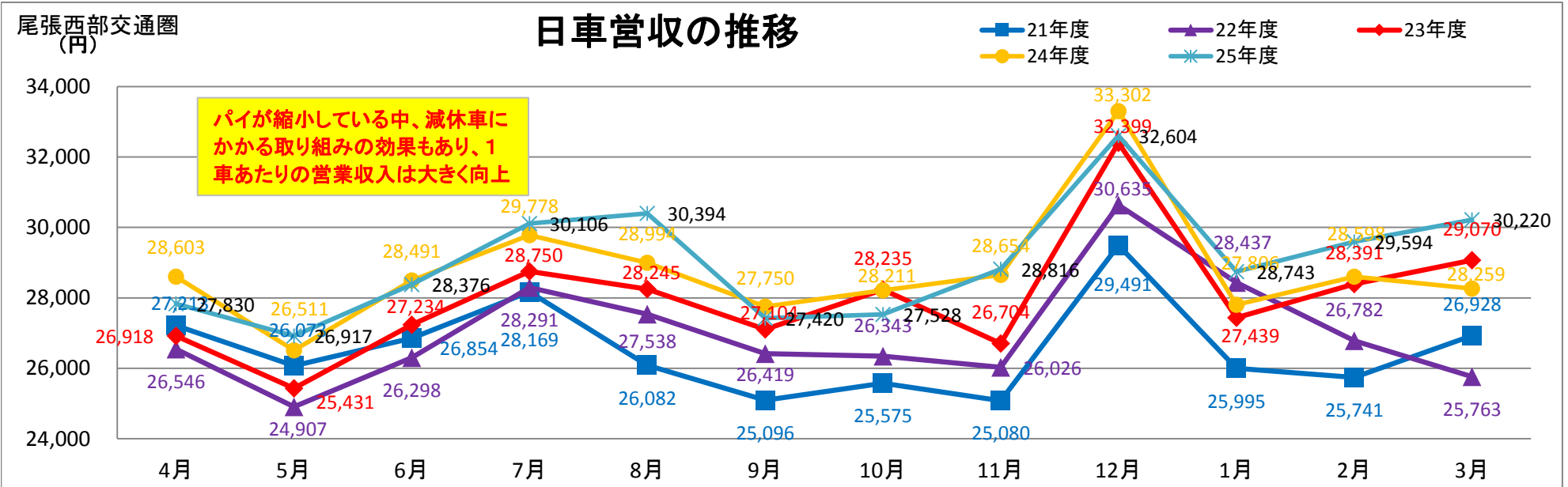
### 総実車キロの推移



### ⑤ 営業収入の推移



### ⑥ 日車営収の推移



## ◆総需要量、総供給量、日車營收の増減率の推移の比較

供給量については、22年7月の特定事業計画の認定を受けて減・休車が進み、23年度以降は車両数の減少はないものの、運転者不足の影響もあり延実働車両数は減少している。

総需要量（総実車キロ）については、一貫して厳しい状況が続いている。震災による需要減の反動により、24年2月以降は一旦回復傾向が見られたものの、24年7月以降は再び対前年比マイナスの状況が続いている。

そういった状況の中、日車營收（1車両あたりの営業収入）をみると、総需要量が対前年比を下回る中、おおむね対前年比プラスで推移しているため、ここに各社が減休車に努めた効果が伺える。

尾張西部交通圏

### 総需要量、総供給量、日車營收の増減率の推移(対前年同月比)

両

■ 車両数 ◆ 延実働車両数(総供給量) ▲ 総実車キロ(総需要量) ◆ 実働率 \* 日車營收

